



ホッピーだより



No.501

2026年8月1日発行

むかわ町穂別恐竜博物館

〒054-0211 北海道勇払郡むかわ町穂別 80-6
Tel. 0145-45-3141 HP(<http://www.town.mukawa.lg.jp/1908.htm>)
Facebook([@HobetsuDinosaurMuseum](https://www.facebook.com/HobetsuDinosaurMuseum))

北海道大学総合博物館でカムイサウルス展示



ホッピーだより

No.485 で紹介したカムイサウルス全身復元骨格が北海道大学総合博物館に移設され、展示されています。

夏季企画展示「北大の恐竜たち」(7/3 ~ 11/1) で展示された後に、常設展示となる予定です。

北海道大学総合博物館でのカムイサウルス全身復元骨格（レプリカ）展示

博物館周辺の恐竜・化石関連店の紹介（2）



M Dino Official Shop 外観

M Dino official shop（エムディノ・オフィシャルショップ、むかわ地域商社 M Dino）は、恐竜館の正面、博物館駐車場の隣にあります。

M Dino のオリジナルグッズなどを販売しているのと、化石クリーニング体験を行うことができます。



化石クリーニング体験

営業時間 平日 10:00 ~ 16:00
土日祝 10:30 ~ 16:30

定休日 月曜日

営業時間等は変更になる場合もありますので、下記でご確認ください。

<https://mdino.jp/info/shop-house/>

新館 恐竜館の紹介 (2)



恐竜館の展示。主要な展示は、右からアジア沿岸の恐竜（カムイサウルスなど）、アジア内陸の恐竜（モンゴル産恐竜など）、北米の恐竜（ティラノサウルスなど）の白亜紀後期の恐竜

恐竜館は、日本を代表する恐竜・化石であるカムイサウルスを展示することを目的に建設しました。この目的のために、カムイサウルスの実物化石（床下展示）・および全身復元骨格が展示されています。

恐竜館では、白亜紀後期のアジアと北米の陸生の古生物・恐竜を中心に展示しています。アジアの東沿岸に生息していたカムイサウルスと、同時代（白亜紀後期）のアジア内陸の恐竜、およびベーリング陸橋を通じてアジアと交流のあった北米の恐竜を中心に展示しています。展示テーマや内容については小林快次教授（北海道大学総合博物館）に多大なご協力をいただきました。展示のデザインや施工は、（株）乃村工芸社が担当され、大型の恐竜展示の迫力を出しつつ、展示を効果的に観覧できる空間づくりを行っていただきました。

学芸員 西村智弘

むかわ町穂別恐竜博物館

【公共交通機関による来館案内】 <http://www.town.mukawa.lg.jp/4356.htm>

（バス停「穂別中央」～博物館は徒歩約10分）

往路（札幌・苫小牧方面→博物館）

- ・【予約制】千歳駅 10:15・南千歳駅 10:20 ①→穂別中央 11:38
- ・苫小牧駅 7:51 ②→鶴川駅 8:20 -（乗換）- 鶴川駅前 9:35 ③→穂別中央 10:45

帰路（博物館→札幌・苫小牧方面）

- ・【予約制】穂別中央 14:17 ①→南千歳駅 15:40・千歳駅 15:45
- ・穂別中央 15:40 ③→鶴川駅前 16:45 -（乗換）- 鶴川駅 18:30 ②→苫小牧駅 19:00

①穂別千歳線（1,500円）2日前までに予約（0145-47-7180 平日 9:00～17:00）

②JR日高本線（750円）③道南バス 穂別鶴川線（200円） ※各料金は大人1人分

2026年 8月

日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29
30	31					

2026年 9月

日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30			

休館日 町民無料観覧日